

こんにちは、ゆい人権委員の西です。

人権委員会では、ゆいで働く職員の人権意識向上を目的とし、一年を通して「ポジティブに根気強く」をテーマに様々な取り組みを展開しています。今回はその一部をご紹介します。

#### ゆい人権意識10項目

1. 「です・ます」で話しかけられている
2. 「さん付け」で呼ばれている
3. 入室の際はノックなどをされている
4. おしゃれな服装を楽しんでいる
5. 清潔感のある空間で生活している
6. 年齢相応の時間帯の中で生活している
7. 楽しい余暇が生活の中にある
8. 自分らしい部屋になっている
9. 要求を伝えられる場面がある
10. 選択して決定できる場面がある

紙面ポスター掲示の他、パソコンのスクリーンセーバーを使用し強化月間を告知しています。

「1日の中で必ず目にする所はどこだろう？」

からアイデアを出し合い、日頃から意識付けできるようにパソコン画面を利用しています。

期間中は加藤所長を含むゆいにあるパソコンをジャックさせていただきました！

MVP職員を決めるアンケートでは、目標の「80%以上の票回収」を達成することができました。

委員会では、ゆい人権意識10項目を基本とし期間ごとにテーマを定め啓蒙活動をしています。4月からの3か月間は「やさしい言葉」強化月間と題し、ポスターの掲示及びMVP職員を決めるアンケートを実施しています。

新年度を迎えたこともあり今一度、基本である“言葉かけ”をテーマに

- ・「です・ます」で話しかけられていますか？
- ・呼称には「さん付け」を意識していますか？
- ・入室する際はノックを徹底していますか？

などの項目を中心に啓蒙活動しました。



「やさしい言葉」強化月間MVPの表彰を先日行いました。受賞者には缶バッジが贈呈されゆい内の会議等、フォーマルな場面で着用し存分にアピールする権利が与えられています。

委員会活動ではアイデアを出し合い「かたち」にする喜びを実感できたとともに、啓蒙期間中は自分自身を振り返るキッカケとなりました！

これからも常に人権を意識しつつ「ポジティブに根気強く」ゆいで働く職員の人権意識向上を目指していきます!!

ご精読ありがとうございました。